

受賞名：優秀賞

タイトル：「私たちのおまわりさん」

氏名：宮本 陽真理

小学校名：徳島県 徳島市論田小学校 五年

おまわりさんは、人の物を盗んだり、人をたたいてけがをさせたりと、悪いことをした人を捕まえてくれたり、学校への行き帰りの道をパトロールしてくれたりしています。その他にも、交通事故が起きた時にすぐかけつけてくれて対応してくれます。地震や津波などで、ガレキの下じきになっている人を助け出したりもすると聞いたことがあります。おまわりさんの仕事は書き切れないぐらいたくさんあります。おまわりさんは、私たちが住む町の安全と安心を守ってくれる人たちです。

そんなすごい仕事をしているおまわりさんですが、私のお父さんも「おまわりさん」です。私のお父さんが、そんなすごい仕事をしている人だと思うと、とてもうれしいですし、じまんのお父さんだと思います。

でも、「おまわりさん」をしているじまんのお父さんですが、きれいなところがあります。それは、休みの日に、私と弟とお母さんとお父さんの家族みんなでお昼ごはんを食べに行こうとしていた時に、とつぜんお父さんのけいたい電話がなりました。

お父さんは、しばらく電話で話し、電話が終わったお父さんから「ごめん、事件があって、今から仕事に行かなくちゃいけない」と言われました。

お母さんは、「分かった、頑張ってるね」とさみしそうにお父さんに言います。

けど私は、せっかく今から家族みんなでご飯に行こうとしていたのに、お父さんは仕事が休みの日のはずなのに、「何で仕事に行かなくちゃいけないの？ごはんを食べた後に仕事に行けばいいじゃん？」と聞きました。

けど、お父さんは「ごめん、ごめんね」と言って、仕事に行ってしまいました。

私と弟は、とてもさみしかったです。

お母さんも悲しそうでしたが、お母さんは私に「お父さんはね、家族、学校の友達やその他の人も、みんなが安全で安心して暮らしていけるように頑張ってくれているんだよ」というふうに言ってくれます。

またお母さんは、「お父さんはね、私たち家族のおまわりさんでもあるし、みんなのおまわりさんでもあるんだよ」とも言いました。

その言葉を聞いて、私はお父さんが仕事に出かけてさみしいですが、みんなの安全と安心のために仕事を頑張ってくれていると思うとうれしくなりました。

今までにも、家族で買い物へ行こうとしていた時、家族でどこかに遊びに行こうとしていた時などに、お父さんのけいたい電話がなって、とつぜん仕事に行ってしまったことが何十回とありました。

当然、一緒にいられないことはさみしいですが、お父さんは、私たち家族、まわりのみんなの安全と安心を守ってくれているので、今ではお父さんに「頑張ってるね、行ってらっしゃい」と言って、見送っています。

私たち家族のおまわりさん、ありがとう。